

講演会概要

手賀沼の水辺で目指されるのは、新しい事業創出が主題となる大都市圏の水辺利用と異なり、地域アイデンティティとも言うべき手賀沼独自の「世代を超えた持続可能性を持つ水辺空間の創出」と考えます。

その実現には、手賀沼地域の歴史や生活文化、自然の成り立ちや生態系にまで踏み込んだ市民の方々の理解と協力が必要となります。

また、この理解と協力を育てるには、まずは湖畔に足を運び、地域学を学んだり、水辺を活用した生活スタイルを体験したり、独自のビジネスモデルを展開して情報発信したりと、時間をかけた試みが求められます。当然、試みの継続には、地元行政との協力関係も重要です。

今回、ご講演頂くのは、大都市圏の水辺空間とは異なるヌマベ空間の持続可能性の大切さを理解され、それぞれのテーマで活動される講師の方々です。

プログラム

14:00~14:10	はじめに	我孫子の景観を育てる会会長	中塚 和枝
	来賓	我孫子市副市長	青木 章 氏
14:10~15:00	基調講演 1		野口 修 氏
		手賀沼水辺利用の未来像	
		「手賀沼地域における歴史文化資源の掘り起こしと活用」	
15:00~15:10	【 休 憩 】		
15:10~15:35	講演 2		永野 真義 氏
		「手賀沼フィッシングセンター再生とヌマベクラブ」	
15:35~16:00	講演 3		平方 眞道 氏
		「キタカシ暮らしづくりプロジェクト」	萩野 正和 氏
16:00~16:10	【 休 憩 】		
16:10~16:30	意見交換		講 演 者
16:30~16:40	来 賓	柏市都市部 理事	酒井 勉 氏

講師紹介

○講師:野口 修 氏 DAT/株式会社都市環境研究室 代表取締役
建築家・工学博士 当会々員

プロフィール:

1966年 東京都生まれ。10~18歳まで我孫子市在住
1989年 早稲田大学理工学部建築学科修士課程修了
1996年~ DAT/都市環境研究室一級建築士事務所設立
建築家として設計・都市計画活動を始める
2005年 博士(建築計画・早稲田大学)
2012年 「我孫子の景観を育てる会」に参加
2013年 千葉県我孫子市景観アドバイザー



○講師:永野 真義 氏 東京大学大学院工学研究科都市工学専攻
都市デザイン研究室 助教

プロフィール:

1986年 大阪府生まれ。
2011年 東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻修了
同 年 株式会社日本設計 建築設計群にて勤務
都市建築の設計・リノベーションに従事
2016年 東京大学大学院 都市デザイン研究室助教
同9月より手賀沼水辺の拠点整備事業
(手賀沼フィッシングセンター外構改修)の
基本デザインを担当



○講師:平方 眞道 氏 一般財団法人 柏市みどりの基金
活動内容:

一般財団法人柏市みどりの基金は、「花や緑を生かした美しい風景のあるまちの実現」及び「持続可能な地域の生態系の維持」並びに「自然と調和した快適な生活空間の形成とコミュニティの醸成」を実現するため、市民、行政、企業及び専門家等が連携して進める、みどりの保全・再生・創出を支援しています。

○講師:萩野 正和 氏 株式会社 connel 代表取締役

プロフィール:

1983年 千葉県生まれ。
2008年 芝浦工業大学大学院工学研究科建設工学専攻を修了し、株式会社アール・アイ・エーに入社。再開発事業等のまちづくり事業のコーディネーター業務に従事。
2016年 株式会社 connel を設立。まちづくりや地域づくりにおいて、“暮らし”を起点にし、事業性や継続性を見据えた企画立案と、計画、実践、運営までの一貫性のあるプロジェクトコーディネートに取り組んでいる。

